

【令和 7 年度 政策・調整会議】

件 名：モデル 4 地域における資産保有の最適化に向けた取組方針（案）の策定について

日 時：令和 7 年 1 1 月 4 日（火） 9：55～10：10

場 所：本庁舎 7 階特別会議室

●付議理由

将来にわたり持続可能な市民サービスの提供や、施設利用者がより一層利用しやすい環境への転換を目指し、資産マネジメント第 3 期実施方針に基づき、モデル 4 地域における施設の最適化に向けた取組方針を策定し、地域の状況を踏まえた施設の適正配置の取組を推進するため。

●付議概要

モデル 4 地域における資産保有の最適化に向けた取組方針を案として取りまとめる。

<案>

1 策定の趣旨

モデル 4 地域における対象施設について、今後の最適化に向けた取組の方向性等を示すことを目的として策定する。

2 対象施設の適正配置パターン検討による方向性の整理

- （1）周辺施設との複合化等を含めた様々な手法により最適化を検討
- （2）施設単体で機能・規模等を整理し最適化を検討
- （3）他の事業に関する方針等を踏まえて最適化を検討
- （4）利用向上を目指した取組を検討

3 モデル 4 地域における最適化の取組

（1）基本的な考え方

- ・これまで各施設が果たしてきた役割、立地特性、提供が必要なサービスや機能・施設規模等の整理を行った上で、施設の適正配置に関する効果・コスト・スケジュールなどの検討等を行うとともに、市民意見などを丁寧に伺いながら、最適化に向けた取組を段階的に進める。
- ・施設の状況に応じ、8～15 年程度の取組期間を想定し、将来の人口動向を踏まえ、取組を着実に進める。

（2）取組の方向性

施設ごとに、適正配置パターン検討等の検討概要や、最適化に向けた取組のロードマップなどについて取りまとめる。

●結論

案のとおり了承。